

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

【為替】

ブラジルの5月IGPMインフレ率が鉄鉱石や農作物の価格上昇から4.10%と市場予想比を上振れしたことや、Aneel社が降雨量不足による発電量の減少から6月の電気料金の引き上げを発表したことで、5.25レアルより取引開始。しかし、前日に発表された4月基礎的財政収支の好結果(165億レアルの黒字、5月28日レポート記載)を好感した流れをそのままに、経済成長と財政の楽観的な見通しが継続するとの見方が拡大。また、米国の4月個人所得が市場予想比良好だったことでリスク選好度の高まったことや、米国債利回り低下もあり一時5.21レアル台まで緩やかにレアル高が進行した。

【株式】

4月の米国個人消費が前月比+0.5%となり3月結果も上方修正され、今後も個人消費の増加が経済成長を加速させるとの見方が拡大し、米国株の上昇を受けボベスパ指数も取引開始より上昇。米国3連休(5月29日~31日)を前に夏のドライブシーズンに伴う好調な原油需要が継続するとの期待から原油先物価格が値上がりしたこと、エネルギー関連株の上昇し、ボベスパ指数は125,000ポイント台半ばまで上昇した。

【その他】

- ・ブラジル5月IGPMインフレ率(前月比):4.10%(市場予想:4.00%、前月:1.51%)
- ・米国4月PCEコアデフレーター(前月比):0.7%(市場予想:0.6%、前月:0.4%)
(前年比):3.1%(市場予想:2.9%、前月:1.9%)
- ・米国4月個人所得(前月比):▲13.1%(市場予想:▲14.2%、前月:20.9%)
- ・米国4月個人支出(前月比):0.5%(市場予想:0.5%、前月:4.7%)

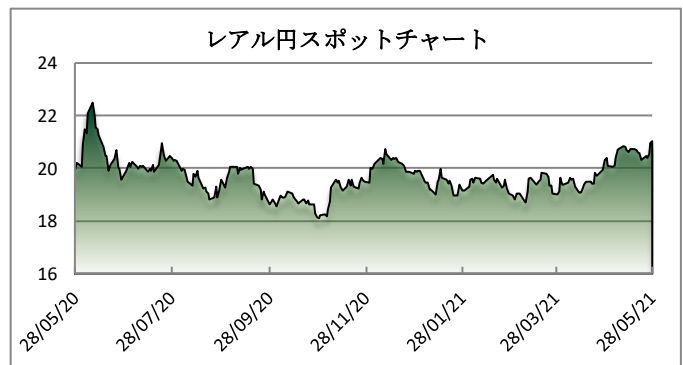
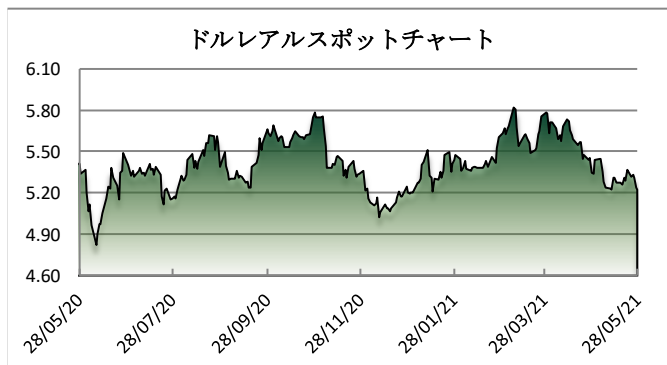
【COVID-19 感染者総数(5/30時点)】

ブラジル全体:16,515,120人(前日比+43,520人)、サンパウロ州:3,265,930人(前日比+11,037人)

マーケットデータ

Indicator	Unit	5月27日	5月28日	5月28日		(年初来) 高値	(年初来) 安値	
				前日比	1ヶ月前比			
レアル	対ドル	BRL	5.2392	5.2257	0.26%	2.23%	5.1210	5.8743
	対円	JPY	20.97	21.03	-0.26%	-3.47%	21.08	18.48
	対ユーロ	BRL	6.3879	6.3713	0.26%	1.69%	6.2961	6.9845
円	対ドル	JPY	109.81	109.85	-0.04%	-1.15%	102.59	110.97
	対ユーロ	JPY	133.91	133.93	-0.01%	-1.69%	125.09	134.06
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	124,367	125,561	0.96%	3.72%	125,698	107,319	
CDS Brazil 5yrs	bps	173.73	171.89	1.06%	11.02%	232.63	141.37	
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	9.19	9.12	-0.77%	0.54%	9.62	6.87	
DI Future Jan22 (金利先物)	%	4.990	5.030	0.80%	8.76%	5.06	2.82	
3 Months US Dollar Libor	%	0.13463	0.13138	-2.41%	-29.18%	0.2413	0.1314	
CRB Index (国際商品指数)	Index	205.78	205.70	-0.04%	2.66%	209.52	166.34	

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。